

## 第6次斜里町総合計画策定委員会 第7回部会長会議 記録

- 1、日 時 平成25年6月7日(金) 18:30~21:10
- 2、場 所 ゆめホール 会議室 3
- 3、出席者 別紙のとおり
- 4、内 容
  - ・各部会の経過報告、**資料1** **資料2** **資料3**を用いて、計画体系、基本計画についての議論を行った。
  - ・**資料3**「暫定様式」の項目を変更して、各部会で埋めてもらうことになった。次回の部会長会議では、「暫定様式」の単位施策を埋めてもらったものを共有する事となった。
  - ・次回、部会長会議は7月5日開催予定。

---

### ●会議内容<要旨>

#### 1.開会

- ・門間副委員長の進行で行われた。

#### 2.委員長挨拶

- ・前回の部会長会議から日が浅いため、その間、部会を開けず進展のない所があると思うが、前回、協議確認をして、手直しして今日、示すような形で体系が出てきたので、それに基づいて協議していきたい。

#### 3.経過報告

各部会の開催結果について

- ・各部部长より経過報告を行った。

#### ○ちょうみん部会(武山部部长)

- ・5日に部会を開催した。計画体系について、当初、政策はこのままで良いのではないかといいことで一回は落ち着いていたが、再考した結果、「地域が輝くつながりのあるまちの実現」「社会変化に対応できる健康なまちの実現」という形で整理した。

#### ○まなび部会(近藤部部长)

- ・前回の部会長会議後、部会を開催していないため進んでいない。

#### ○まちなみ部会(元木部部长)

- ・前回、政策から基本施策まで出そろった。ある程度集約をして、基本施策も大方まとまった。現在は、基本施策の暫定様式をどう記入するか悩んでいる所。例えば、道路の維持管理であれば、プロが資料を記入してくる。ただし、部会の中で自分がこれをやりたいというもの一つから二つ持ち帰ってもらい、各自で暫定様式に記入する。数値的にわからない所があれば役場に聞いて、各個人でやっていくというスタンスをとって進めていくところである。

#### ○みどり部会(下山部部长)

- ・5日に部会を開催した。前回の部会長会議で概ね、決まったことを報告した。基本理念と基本テーマの関係、基本目標の語尾をそろえる、政策と基本施策については、単位施策が出てくると集約されてくるだろうということを報告した。前回、くらし部会へ墓地と火葬場、野犬・ペットの項目を移行することについての協議を行った。墓地と火葬場については、第5次総合計画の時も

「墓地・火葬場の整備」という内容だったので、「墓地・火葬場の管理、整備」という形で、まちなみ部会の「安心安全に暮らせる社会基盤の整備」には公園の整備がないが、ここに出てくると、公園・墓地・火葬場の管理、整備のような形で入れていただけないかという結論になった。野犬については、くらし部会のくらしの安全安心の推進の単位施策レベルで構わないので、野犬の狂犬病の防止等で検討してほしい。

ペットについては、ペットのマナーという簡単な言葉だったので、削除するか、みどり部会の単位施策のどこかへ盛り込むかのどちらかにするという事になった。

#### ○いきいき部会（梅村部会長）

- ・前回の部会長会議で確認した政策のまちの実現、福祉の充実といった文言の整理を行ったという報告。国保病院のところで、手段も盛り込んだ方がよいというご指摘を受けたので、「地域に根差した国保病院の充実」ということで落ち着いている。

単位施策の進め方について、議論を行ったが、広範囲にわたり専門的な分野であるということで、本来ならば、各部員に宿題を出して取りまとめをしようと考えたが、難しいだろうということになった。WGが5月29日に開催されて、その時にそれぞれの担当で割り振りをしたと聞いた。それが6月27日に開催されるWGで出そろおう予定。その時にたたき台で出しいただいて、27日の部会で検討したい。本来ならば、部会とWGで何回かやり取りをして6月中にやるのが一番良いのだが、日程的に厳しいため、6月27日に部会を開いてその時にしっかり検討ができるように準備をして、7月に十分時間をかけてやっという話に落ち着いた。

#### ○しごと部会（高橋部会長）

- ・皆さん多忙な中、流会になった。今後のスケジュールについても、行政委員については、議会もある中で、6月中に部会を開くのは2回が限度だと思う。今後、単位施策に入り内容が専門的になるため、それぞれの専門分野の方から単位施策を出してもらい、それを部会の中でもんでいく予定だが、2回で結論までもっていくことに不安はある。

#### ○くらし部会（戒居部会長）

- ・基本目標については、「～をめざす」という文言に変わっている。政策については、他との兼ね合いがあるので、項目を5つから4つへ減らした。基本施策についても、文言を調整した。今後、単位施策に入っていくが、専門分野の方々からあげてきていただき、それについて議論していきたいと考えている。また、WGにも参加してもらい、一緒につくっていきけるような体制にしたいと考えている。

### 4.議 事

#### (1) 計画体系の調整について

- ・事務局より、**資料1**を用い、前回からの修正点について説明した。

#### <出された主な意見>

##### ○墓地と火葬場、野犬とペットについて

- ・みどり部会からまちなみ部会へ墓地と火葬場を、みどり部会からくらし部会へ野犬とペットを受け入れてもらいたい。

- ・基本施策ではなく、単位施策で拾い上げるというのでも良いのか。

→単位施策のどこにも出てこないということにはならないため、最終的にどこかに位置づけられるべきだと思う。一度、部会に持ち帰り、提案内容について部会の中で話していただき、部会でよしとなれば受け入れてほしい。

- ・単位施策レベルで良いので、みどり部会で案をつくり、「公園の整備と管理」と同じようなレベルで、「墓地・火葬場の管理、整備」のようにするのがしっくりくるのではないかと。

→現段階で、基本施策のどこに入れるのかの判断はできない。

- ・単位施策までつくってもらって、それから、どこへ入れるかを定めるのが良いのではないか。
  - 最後といっても、まちなみ部会では、既に単位施策の議論に入ってきているので、振り分けるのであれば早い方が良い。
  - ・野犬・ペットは、第5次総合計画の文言を見ると、常識の範囲内であるため、無くても良いのではないか。
  - 野犬・ペットは、単位施策のどこかにぶら下がるような位置づけで十分ではないかと思う。
  - 他の基本施策と同列に議論することはできないと思う。
  - 野犬だけを抜くと、伝染病や狂犬病など、くらしの安全安心がしっくりくるのではないか。
  - 野犬とペットは同列にはならないと思う。
  - ペットについては、常識の範囲内であるため、あえてふれなくて良いと思う。
  - ペットについては削除することになった。
  - 野犬については、くらし部会で検討することになった。
  - ・問題があれば、再度、部会長会議で検討する。
- ・「墓地・火葬場の整備」については、まちなみ部会で持ち帰り検討する。
  - ・「ペット」については、削除することになった。
  - ・「野犬」については、くらし部会で持ち帰り検討する。

#### ○基本目標の統合について

- ・まちなみ部会とくらし部会について
- くらし部会では、こだわりはないため、基本目標を統合するのであれば臨機応変に対応できる。
- ・まちなみ部会とくらし部会の基本目標は、当面、統合せずに現状のままでいくことになった。

#### ○知床しゃりブランドの展開について

- ・知床しゃりブランドの展開について、特定事業としての知床しゃりブランドに限定されるため、地域ブランドにならないか。
- 部会で協議する。我々は知床しゃりということにこだわりを持っている。ただし、広域的となれば、斜里町の総合計画にはそぐわないのではないかという意見が出ていた。既に知床というブランドは広域化している。
- ・知床しゃりブランドから地域ブランドへの変更について、部会へ持ち帰り、協議することになった。

#### ○水源について

- ・水源の話はどうなっていたか。
- 自然環境の保全の所に河川環境の保全や、水・大気環境保全の所に水環境の保全という単位施策があり、斜里川水質の点検や水源の保全、生活排水対策、下水道浄化槽というジャンルがある。ただし、上下水道設備ではないので、みどり部会で単位施策を出して、くらし部会へ見せた方が良く思う。
- 水・大気環境の保全については、環境基本計画にのせて総合計画にのせないということではできるので、くらし部会から出てきた段階で協議ができると思う。
- ・みどり部会で作成した単位施策を、くらし部会へ出した上で調整することになった。

#### (2) 基本計画の作成について

事務局より、資料2、資料3を用いて説明。

<出された主な意見>

- ・総合計画では、弟子屈の協働の部分のように私たちは何をするという、私たちがどうするというを組み入れても良いのではという意見が出ていた。
- ・皆が思いのままに基本施策の数だけ出すとものすごく多くなるので、これだけは外せないという部分を決めるのが大事になってくると思う。
- ・総合計画の冊子になったときに、町民が見たときにわかりやすいというのが大前提だと思う。例えば、国保病院の充実といったときに、町民がどういった所で協働できるか、国保病院を守れるかということを明示してあった方が良い。
- ・単位施策を進めていくと、基本施策は集約されていくと思う。
- ・様式を作っていく段階で基本施策を決めようと思っているがどうか。重点施策以外は簡素化するのも手だと思う。
- ・総合計画を町民に配るのであれば、概要版でわかりやすく作る必要があるが、配らないのであれば、詳しく書いても良いと思う。
- ・情報を流すというのは、紙だけではなく、電子媒体も含めてあらゆる形で流すというのが望まれているのではないかなと思う。
- ・概要版は、目的等を損なわないようにわかりやすくした方が良い。
- ・項目的にはもう少し整理した方が良いと思う。
- ・協働の方針を盛り込んでという話があったが、ちょうみん部会の単位施策の町民参加と協働の推進という、ここだけに書かれる項目で良いとは思えない。
- ・弟子屈は協働や自助意識というものをわかりやすく明確にしている。目的はこれだという書き方でそれぞれの部会が共通認識として持てるかどうかだと思う。町民部会のこの部分だけというのは寂しい気がする。
- ・各部会で足並みがそろうかどうかは別として、強く意識することは必要だと思う。
- ・表現にこだわる必要があるのか。分野によっては全く表現が異なるので、町民参加と協働については、町民部会の方で全ての分野においてこういう考え方だということを書いてもらえば良いのではないかな。
- ・各部長が協働なり、部会の共通方針で部会の単位施策を組み立てる意識があるかどうかの確認をした方が良いのではないかな。しかし、そうすると、基本テーマが協働になるのではないかなと思う。
- ・皆さんが同じ気持ちでいかないと、後でバラバラになっても困る。

#### ○基本施策（仮）の暫定様式について

- ・現状認識、課題が一緒になっても良いのではないかな。方針と目的も、意味は異なるが一緒になっても良いのではないかなという話があった。単位施策ごとに成果指標を一つずつ書かなければいけないのか。見やすいのは、単位施策一つに対して一枚の方が見やすい。
- ・芽室は具体的な事例や数値を挙げすぎている。
- ・初めから文字数の縛りを設けていないとどうしても分量が多くなると思う。
- ・文字数を制限した中で表現できるかといえば厳しいのではないかな。
- ・誰が書くにしても、その後、行政委員が調整をした方が良いのではないかなと思う。
- ・縛りは設けず、まずは部会で書いてもらって後で要約するという方針が良いのではないかな。
- 「現状認識」と「課題」を「現状と課題」一つに統合して記入する。
- ・方針は、政策にあたるものなので、基本構想に書くべき項目であるから、政策一つずつに方針は必要ない。このため、暫定様式からは削除する。
- 「方針」は削除。
- ・成果指標を設定するというには変わらないということで良いか。
- 良い。
- ・成果指標については、指標の取り方、満足度と成果について数値化するのは厳しい。
- 成果指標は設定するということを確認した。
- ・実行力を高めるには段取りを考えるのが良いと考えていたが、芽室のような工程表があっても

あまり意味がないと思う。

- ・工程となると、財政計画も絡んでくるだろうから、必要ないのではないか。

→「工程」は削除。

- ・町民参加、協働の視点がある単位施策には、町民、行政、協働、3つのマーク（アイコン）をつける。
- ・教育分野では、家庭での取り組みが多く出てきているため、「家庭」を入れてはどうか。
- ・町民という大きなくくりではなくても、共通項があれば細分化を検討するが、まずは3分類化する。

- ・「現状認識」と「課題」→「現状と課題」一つに統合。

- ・「方針」は削除。

- ・基本施策を実現するための「単位施策（仮）」→単位施策（仮）

- ・「工程」は削除。

- ・お互いの部会が何をやっているのかを共有するために、現状課題は別として、単位施策だけ体系的にのせていって共有すれば良いのではないか。
- ・次回、部会長会議までに、まずは、単位施策のみで良いので出してもらおう。

- ・今回の議論を経て、早急に「基本施策整理票」を各部会へ流す事になり、町民参加や協働の内容等の記載を含めて、様式整理は事務局に一任される形となった。

- ・次回の部会長会議までに、暫定様式については、まずは最低限、単位施策のみ出してもらおうことになった。

- ・次回、部会長会議は7月5日に開催する。

第6次斜里町総合計画策定委員会 第7回部会長会議 出席者名簿

◇ 委員 ◇

| 役 職      | 氏 名   | 出 欠 | 備 考 |
|----------|-------|-----|-----|
| 委員長      | 三浦 勝利 | ○   |     |
| 副委員長     | 門間 哲也 | ○   |     |
| みどり部会長   | 下山 誠  | ○   |     |
| しごと部会長   | 高橋 秀典 | ○   |     |
| まちなみ部会長  | 元木 誠二 | ○   |     |
| くらし部会長   | 戎居 桂三 | ○   |     |
| いきいき部会長  | 梅村真由美 | ○   |     |
| まなび部会長   | 近藤 将人 | ○   |     |
| ちょうみん部会長 | 武山 俊一 | ○   |     |

◇ 事務局 ◇

| 役 職    | 氏 名   | 出 欠 | 備 考 |
|--------|-------|-----|-----|
| 総務部長   | 北 雅裕  | ○   |     |
| 企画総務課長 | 馬場 龍哉 | ○   |     |
| 企画係長   | 河井 謙  | ○   |     |
| 企画係    | 竹川 彰哲 | ○   |     |
| 企画係    | 塩 幸也  | ○   |     |

◇ オブザーバー ◇

| 役 職 | 氏 名 | 出 欠 | 備 考 |
|-----|-----|-----|-----|
|     |     |     |     |
|     |     |     |     |
|     |     |     |     |

◇ 一般傍聴 ◇

| 所 属 | 氏 名 |  | 備 考 |
|-----|-----|--|-----|
|     |     |  |     |
|     |     |  |     |
|     |     |  |     |